有料老人ホーム重要事項説明書

施設名	幸楽壱番館					
定員•室数		30	人	•	30 室	

有料老人ホームの類型・表示事項

類型	介護付(一般型)
サ 付 登 録 の 有 無	なし
居 住 の 権 利 形 態	利用権方式
利用料の支払方式	月払い方式
入 居 時 の 要 件	混合型(自立含む)
介護保険の利用	特定施設入居者生活介護(一般型)
居 室 区 分	定員1人
介護に関わる職員体制	3:1以上

1 事業主体

				法人等	テの種別		d C	営利法	人					
名	3			称	フリカ゛	t	ħ	サクラメデ゛ィカルカフ゛シキカ゛イシャ						
						名 乖	称 サクラメディカル株式会社							
→ #	= Z 3	丰 黎	□F <i>0</i>	りませ	= +#h	〒 1	92-0062							
± /	主たる事務所の所在地				그만		東京都八王子市大横町2-17							
連		ý	答		先	電話	番 号		042	-655-	-2678			
厓		1	(<u> </u>		76	ファッ	ファックス番号 O42-627-8445							
木	J	Д	$\wedge^{\!\!\!\!\circ}$	J	ジ	http://v	vww.sakur	a-medical.co.jp						
代	表	者	職	氏	名	役職名	代表取締役	n Z	氏名	岡安	維蓉			
設	立	í	Ŧ	月			平成7年4月6日							
主	な		₽	業	等	有料を	有料老人ホーム・義肢装具製作の経営等							

事業主体が東京都内で実施する介護保険制度による指定介護サービス

介護サービスの種類	箇所数	主な事業所の名称	所在地
<居宅サービス>			
訪問介護	なし		
訪問入浴介護	なし		
訪問看護	なし		
訪問リハビリテーション	なし		
居宅療養管理指導	なし		
通所介護	なし		
通所リハビリテーション	なし		
短期入所生活介護	なし		
短期入所療養介護	なし		
特定施設入居者生活介護	1	幸楽壱番館	東京都八王子市大横町2-17
福祉用具貸与	なし		
特定福祉用具販売	なし		
<地域密着型サービス>			
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	なし		
夜間対応型訪問介護	なし		
地域密着型通所介護	なし		
認知症対応型通所介護	なし		
小規模多機能型居宅介護	なし		
認知症対応型共同生活介護	なし		
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし		
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし		
複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)	なし		

1 / 17 ページ

居宅介護支援	なし		
<居宅介護予防サービス>			
介護予防訪問入浴介護	なし		
介護予防訪問看護	なし		
介護予防訪問リハビリテーション	なし		
介護予防居宅療養管理指導	なし		
介護予防通所リハビリテーション	なし		
介護予防短期入所生活介護	なし		
介護予防短期入所療養介護	なし		
介護予防特定施設入居者生活介護	1	幸楽壱番館	東京都八王子市大横町2-17
介護予防福祉用具貸与	なし		
介護予防特定福祉用具販売	なし		
<地域密着型介護予防サービス>			
介護予防認知症対応型通所介護	なし		
介護予防小規模多機能型居宅介護	なし		
介護予防認知症対応型共同生活介護	なし		
介護予防支援	なし		
<介護保険施設>			
介護老人福祉施設	なし		
介護老人保健施設	なし		
介護医療院	なし		

2 事業所概要

名称	フリカ゛ナ 名 称	コウラクイチバ ソカソ 幸楽壱番館	
所 在 地	₸ 192-0062		
所 在 地		東京都八王子市大横町2-1	7
連絡先	電話番号	042-655-2678(代表)/090-4	4528-3205(夜間・緊急時)
	ファックス番号	042-627	-8445
ホームページ	http://kourakuichib	nkan.sakura-medical.co.jp	
介護保険事業所番号		第1372903920号	
管 理 者 職 氏 名	役職名 <mark>施設長</mark>	氏名 関戸	有希
事業開始年月日		平成 18年 11)	月 1 日
届 出 年 月 日		平成 18年9月	28日
届出上の開設年月日		平成 18年 11)	月 1 日
特定施設入居者生活介護	新規指定年月日(初回	平成 18年 11)	月 1 日
· 我是他这人后日土心并受	指定の有効期間	令和6年10月	31 日 まで
介護予防	新規指定年月日(初回	平成 18年 11)	月 1 日
特定施設入居者生活介護	指定の有効期間	令和6年10月	31 日 まで
事業所へのアクセス	JR八王子駅より徒を	15分(約2.1km)	
施設・設備等の状況			
曲红 + 44	権利形態所有	抵当権 あり	
敷地	面 積 691.	m ²	
	権利形態所有	抵当権 あり	
	延床面積 129	㎡ うち有料老人ホー	ム分 1298 ㎡
	竣工日 (改築年月日)	昭和45年10月	15日 (平成18年6月21日)

建物	 階 数				地上	4	階	地下	Ο	階
		うち種	ラ料老人ホ	ーム分	地上	4	階	地下	Ο	階
	耐火構造		耐火藥	耐火建築物						
	構造		鉄筋コンク	フリート道	造 建築物用途区分 老人ホー				ホーム	」(有料)
	併設施設等	テーなし	なし ()
賃貸借契約の概要		契約期間				~				
貝貝旧矢形の佩女		自動更新	fi							
	階定	室数				面積				
	1階 1人	3)	15	m	\sim		16.2	m	
 居 室	2階 1人	\ 16		13.8	m	\sim		22	m	
	3階 1人	7		16	m	\sim	2	22.1	m	
	4階 1人	4		19.5	mt	\sim	2	22.8	m	
					m [‡]	\sim			m	
	階定	室数				面積				
一時介護室	1階 1人	1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	20.2	m	\sim	2	20.2	m	
					m²	\sim			m	
	便	所	全室あり)						
	洗	面	全室あり)						
 居室内の設備等	浴	室	なし	なし						
	冷暖房	設備	全室あり	全室あり						
	電話回	回線	なし	なし ()	
	テレビアン	テナ端子	全室あり	全室あり(設置各自)		
共 同 便 所						(男女別)
 共 同 浴 室	個浴:	0		大浴槽:	1		機	械浴:	1	
, 19 /L	併設施設と		なし	()
 食 堂	兼用	あり	(デイル	レーム)
	併設施設と	この共用	なし	()
その他の共用施設	あり	多E 屋」	目的室・機能 ニ・駐車場	訓練室 • 何	健康相談3	室・喫煙	室・ガ~	ーデンテ . 	ラス)
エレベーター	あり	1	基							
消防設備	自動火災	報知設備	あり	火災通幸	服装置:	あり	スプロ	リンクラ	<u>-:</u>	あり
緊急呼出装置	居室:	あり	便所:	あり	浴室	: 7	あり	脱衣室	:	あり

3 従業者に関する事項

職種別の従業者の人数及びその勤務形態

① 有料老人ホームの職員の人数及びその勤務形態									
職種 実人数	常勤		非常	常勤	合計	常勤換算	 兼務状況 等		
- 大八奴	専従	非専従	専従	非専従		人数	本物水ル も		
管理者(施設長)		1			1人	0.5	看護師・機能訓練指導員		
生活相談員	1				1人	1.0			
看護職員:直接雇用	1	1	10		12人	4.3	施設長・機能訓練指導員		
看護職員:派遣					O人	4.0	他放文		
介護職員:直接雇用	10		5		15人	14.2			
介護職員:派遣					O人	14.2			
機能訓練指導員		1			1人	0.2	施設長•看護師		
計画作成担当者	1				1人	1.0			
栄養士					O人		委託		
調理員					O人		委託		
事務員			1		1人	0.9			
			3 / 17 ペ-	−ジ					

その他従業者			2		2人	0.7		
	フ公米中が	Ì₩₩₽₹₽₩₽		◇=茬)	۷,			
2 1週間のうち、常勤の						35 時間		
② 1週間のうち、常勤の	り 使業 有力	劉務9八百	5时间数(1	その他)		40 時間		
③-1 介護職員の資格		***	1	17.441	1			
資格 延べ人		'勤		常勤 				
	専従	非専従	専従	非専従				
介護福祉士	1							
実務者研修の修了者	2							
初任者研修の修了者	3		5					
介護支援専門員								
たん吸引等研修(不特定)								
たん吸引等研修(特定)					/			
資格なし	4							
3-2 機能訓練指導員の	の資格							
近べ人	常	<u></u> '勤	非	 常勤				
資格数数	専従	非専従	専従	非専従				
` 理学療法士	- :-							
作業療法士								
言語聴覚士								
- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1						
柔道整復師		'						
あん摩マッサージ指圧師								
はり師又はきゅう師								
	の姿枚					看護師		
一								
<u> </u>	ハたハ吐郎	9 ***	40 n±	00 ()	-	n± 20	/\	
配置職員数が最も		<u>п</u> , ф.	19 時 介護職員					
上記は回出の調	上記時間帯の職員配置数							
		· *		2 人		看護職		
与 特定施設入居者生活が	介護の従業)			同じのため記え		
⑤ 特定施設入居者生活力 職種 実人数	介護の従業 常	'勤	非	常勤		同じのため記え 常勤換算		
職種 実人数	介護の従業)		①と同合計	同じのため記え	入省略	
職種 実人数 生活相談員	介護の従業 常	'勤	非	常勤	①と同 合計 O人	同じのため記え 常勤換算	入省略	
職種 実人数 生活相談員 看護職員	介護の従業 常	'勤	非	常勤	①と同 合計 O人 O人	同じのため記え 常勤換算	入省略	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員	介護の従業 常	'勤	非	常勤	①と同 合計 の人 の人 の人	同じのため記え 常勤換算	入省略	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員	介護の従業 常	'勤	非	常勤	①と同 合計 O人 O人 O人	同じのため記え 常勤換算	入省略	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員	介護の従業 常	'勤	非	常勤	①と同 合計 の人 の人 の人	同じのため記え 常勤換算	入省略	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者	↑護の従業 専従	非専従	非	常勤 非専従	①と同 合計 の人 の人 の人 の人	同じのため記え 常勤換算	兼務状況	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者 5-1 介護職員の資格	↑護の従業 専従	'勤	事従	常勤 非専従	①と同 合計 の人 の人 の人 の人	ー 同じのため記え 常勤換算 人数	兼務状況	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者 5-1 介護職員の資格	↑護の従業 専従	非専従	事従	常勤 非専従	①と同 合計 の人 の人 の人 の人	ー 同じのため記え 常勤換算 人数	兼務状況	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者 ⑤ー1 介護職員の資格	介護の従業専従	事 非 事 従	事従	記載 非専従 非専従 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	①と同 合計 の人 の人 の人 の人	ー 同じのため記え 常勤換算 人数	兼務状況	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者 ⑤ー1 介護職員の資格 資格 延べ人 数	介護の従業専従	事 非 事 従	事従	記載 非専従 非専従 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	①と同 合計 の人 の人 の人 の人	ー 同じのため記え 常勤換算 人数	兼務状況	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者 ⑤ ー 1 介護職員の資格	介護の従業専従	事 非 事 従	事従	記載 非専従 非専従 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	①と同 合計 の人 の人 の人 の人	ー 同じのため記え 常勤換算 人数	兼務状況	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者 ⑤ 1 介護職員の資格 資格 延べ人 数 介護福祉士 実務者研修の修了者	介護の従業専従	事 非 事 従	事従	記載 非専従 非専従 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	①と同 合計 の人 の人 の人 の人	ー 同じのため記え 常勤換算 人数	兼務状況	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者 ⑤ー1 介護職員の資格 資格 延べ人 数 介護福祉士 実務者研修の修了者 初任者研修の修了者	介護の従業専従	事 非 事 従	事従	記載 非専従 非専従 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	①と同 合計 の人 の人 の人 の人	ー 同じのため記え 常勤換算 人数	兼務状況	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者 ⑤ 1 介護職員の資格 資格 延べ人 数 介護福祉士 実務者研修の修了者 初任者研修の修了者 介護支援専門員	介護の従業専従	事 非 事 従	事従	記事 非専従 非専従 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	①と同 合計 の人 の人 の人 の人	ー 同じのため記え 常勤換算 人数	兼務状況	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者 ⑤ 1 介護職員の資格 資格 延べ人 数 介護福祉士 実務者研修の修了者 初任者研修の修了者 介護支援専門員 たん吸引等研修(特定) たん吸引等研修(特定)	介護の従業専従	事 非 事 従	事従	記事 非専従 非専従 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	①と同 合計 の人 の人 の人 の人	ー 同じのため記え 常勤換算 人数	兼務状況	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者 5 一1 介護職員の資格 資格 延べ人 数 介護福祉士 実務者研修の修了者 初任者研修の修了者 介護支援専門員 たん吸引等研修(特定) たん吸引等研修(特定) 資格なし	↑護の従業 専従 専従 専従	事 非 事 従	事従	常勤 非専従 常勤 非専従	①と同 合計 の人 の人 の人 の人 3-10	 常勤換算 人数 	新務状況 ・	
職種 実人数 生活相談員 看護職員 介護職員 機能訓練指導員 計画作成担当者 ⑤ 1 介護職員の資格 資格 延べ人 数 介護福祉士 実務者研修の修了者 初任者研修の修了者 介護支援専門員 たん吸引等研修(特定) たん吸引等研修(特定)	↑護の従業 専従 専従 専従	事 非 事 従	事従	常勤 非専従 常勤 非専従	①と同 合計 の人 の人 の人 の人 3-10	ー 同じのため記え 常勤換算 人数	新務状況 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部	

												- I
	理学療法士											
	作業療法士											
	言語聴覚士											
	看護師又は准看護師											
	柔道整復師											
	あん摩マッサージ指圧師											
	はり師又はきゅう師							_				
	⑤-3 看護職員及び介護	護職員1	人当た	り(常	動換算))の利用	用者数					
従	業者の職種別・勤続年数別	人数(本事業	所にお	ける勤約	売年数)					1.5	人
	勤続 職種	看護	職員	介護	職員	生活村	目談員	機能訓絲	東指導員	計画作品	或担当者	/
	年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
	1年未満			4	1							/
	1年以上3年未満	2		4	1			1		1		/
	3年以上5年未満		4			1						/
	5年以上10年未満		2	1								/
	10年以上		4	1	3							/
	合計	2	10	10	5	1	0	1	0	1	0	

4 サービスの内容

. ,								
提供するサービス								
食事の提供サート	ジス		あり	(委託 (
食事介助サービス	ζ		あり					
入浴介助サービス	ζ		あり					
排せつ介助サービ			あり					
ロ腔衛生管理サー			あり					
居室の清掃・洗濯	望サービス等家事援助サービス		あり					
服薬管理サービス	ζ		あり					
健康管理サービス	ス(定期的な健康診断実施等)		あり					
生活相談サービス	ζ		あり					
金銭管理サービス	ζ		なし					
定期的な安否確 認の方法	1回/日のバイタル測定 日中:2時間 (検温・血圧測定) 夜間:2時間				ムによる訪室 計者の状態により回数増)			
施設で対応できる時間: 24時間(看護師常駐) 海腔経管栄養・胃瘻・吸引対応・導尿・膀胱留置力テーテル インスリン等の自己注射・在宅酸素療法・褥瘡処置・CVポート 対応できる時間: 24時間(看護師常駐)								
医療機関との連携								
	名称 医療法人 永生会 永生	Ξク!	ノニック					
	所在地 東京都八王子市椚田町5	88	-17(施討	设 よ	り約4.2km)			

療機関との連携・協力											
	名称	医療法人 永	医療法人 永生会 永生クリニック								
協力医療機関(1)	所在地	東京都八王子市椚田町588-17(施設より約4.2km)									
励力医療機関(I) 	急変時の相談	対応	あり	事業者の求めに応じた診療 あり							
	協力の内容	内科の定期訪問 費用負担:在宅	診療(月2回) 医療費2,214~	・神経内科・脳外科・泌尿器科等の外来診療 ~3,564円/月2回(1割負担の場合)・薬代							
	名称	台町クリニック									
	所在地	東京都八王子	市台町3-24-	26(施設より約1.4km)							
協力医療機関(2)	急変時の相談	対応	あり	事業者の求めに応じた診療 あり							
	協力の内容	心療内科の定期訪問診療(月1回) 費用負担:診療代・薬代(治療の必要がある場合)									
	名称	医療法人社団 永生会 永生病院									
*		E / 17	A°								

	所在地	東京都八王子	市椚田町58	83-	<mark>15(施設</mark>	より約4.2km)	
協力医療機関(3)	急変時の相談	 対応	あり	٩	事業者の変	求めに応じた診療	あり
	協力の内容					来診療と入院治療療・入院治療の必	要がある場合)
	名称	医療法人社団	永生会	南多	摩病院		
	所在地	東京都八王子	市散田町3-	-10-	-1(施設	より約2.2km)	
協力医療機関(4)	急変時の相談	対応	あり		事業者の変	求めに応じた診療	あり
	協力の内容					尿器科等の外来診療・入院治療の必	
	名称	東海大学医学	部付属八王	子病	院		
	所在地	東京都八王子	市石川町18	338	(施設よ	り約2.8km)	
協力医療機関(5)	急変時の相談	対応	あり	Ę	事業者の変	求めに応じた診療	あり
	協力の内容	内科·呼吸器科 費用負担:診察	リハビリテ・ 	ーショ 入院費	ョン科等の 貴(外来診	外来診療と入院治療・入院治療の必	療 要がある場合)
	名称	医療法人社団	KNI JU	原国	際病院		
力士伝告##88(の)	所在地	東京都八王子	市大和田町	1-7	-23(施	設より約2.7km)
協力医療機関(6)	急変時の相談	対応	あり	III.	事業者の変	求めに応じた診療	逐あり
	協力の内容	脳神経外科•循費用負担:診察	5環器内科・ネスペイン マイ・薬代・カ	神経内入院費	内科等の外 貴(外来診	来診療と入院治療療・入院治療の必	要がある場合)
	名称	医療法人社団	八九十会	高	月整形外	科病院	
おも医療機関(7)	所在地	東京都八王子	市高月360)(施	設より約	11.4km)	
協力医療機関(7)	急変時の相談	対応	あり	Ę	事業者の変	求めに応じた診療	あり
	協力の内容	整形外科•形成費用負担:診察	成外科・神経口 軽代・薬代・』	为科等 必要8	等の外来診 寺の入院費	療と入院治療	
	名称	医療法人社団	八九十会	拝	島整形外	科	
	所在地	東京都昭島市	松原町4-1	1-1	1(施設。	より約6.5km)	
協力医療機関(8)	急変時の相談	対応	あり	Ę	事業者の変	求めに応じた診療	を なし
	協力の内容	整形外科•形成費用負担:診察		力科等	等の外来診	療	
新興感染症発生時に	名称	医療法人 永	生会永生	クリ	ニック		
連携する医療機関	所在地	東京都八王子	市椚田町58	38-	17(施設	より約4.2km)	
協力歯科医療機関(1)	名称	田内歯科					
	所在地	東京都八王子	市大横町1-	-11	KTビル	ノ(施設より約O.	1km)
護保険加算サービス等							
個別機能訓練加算					なし		
夜間看護体制加算					あり(I) まり(I)		
看取り介護加算 協力医療機関連携加算	<u> </u>				あり(Ⅱ) あり		
協力医療機関連携加昇 認知症専門ケア加算	7				<u></u> なし		
サービス提供体制強化	 公加算				<u>~~~</u> なし		
介護職員等処遇改善加					あり(Ⅱ)		
入居継続支援加算					なし		
テクノロジーの導入	(入居継続支援	加算関係)	~~~;;		なし		

	生活機能向上連携加算	あり(Ⅱ)	
	若年性認知症入居者受入加算	なし	
	ADL維持等加算	なし	
	科学的介護推進体制加算	あり	
	高齢者施設等感染対策向上加算	なし	
	生産性向上推進体制加算	なし	
	口腔・栄養スクリーニング加算	なし	
	退院•退所時連携加算	あり	
	退去時情報提供加算	なし	
	人員配置が手厚い介護サービスの実施	なし	
	短期利用特定施設入居者生活介護の算定	不可	
利	用者の個別的な選択によるサービス提供	あり	
運	営懇談会の開催	あり	(年 1 回予定)
	入居者の人数が少ないなどのため実施しない場合の代替措置		
自	費によるショートステイ事業	なし	

入居に当たっての留意事項

	年齢	概ね65歳以上				
	要介護度	自立・要支援・要介護				
入居の条件	医療的ケア	自宅療養が可能な状態				
	認知症	可				
	その他	心相談				
身元引受人等の条件、義 務等	の権利を擁護	など、身元引受人を1名定めていただきます。身元引受人は、入居者 するとともに、利用料金等の支払いについて入居者と連携して責任を ります。また、入居契約が解除されたときには入居者をお引き受けい ります。				
	利用期間	基本1泊2日(延長相談可)				
体験入居	利用料金	1泊2日まで無料(2泊以上:1泊16,500円) 利用料金には、宿泊・食費・サービス費が含まれます。				
	その他	医療費・嗜好品は自費です。 ご入居前提での体験入居となります。				
入院時の契約の取扱い	入院中の居室の権利は存続します。退院後は自室に戻り生活が可能です。1かのうち、入院期間が連続して16日以上不在の場合は管理費控除が発生します。の日数で日割りをした単価に不在日数を掛けた20%相当額)食費は召し上がらなかった食数分のご請求はありません。 水光熱費については利用実績の無い月に関しては全額返金いたします。但し、月間のうち1日でもご利用実績があれば定額をご請求させていただきます。					
やむを得ず身体拘束を行 う場合の手続等	護するため、 医・施設長・ ファレンスを	険法に則り身体拘束は行いません。但し、入居者の生命又は身体を保緊急時やむを得ない場合(切迫性・非代替性・一時性)には、主治看護師長・計画作成者・生活相談員等必要に応じ他職種を交えたカン行い、同意書を取り交わします。日々の記録を元に2週間単位での検、身体拘束の解除に取り組みます。				
高齢者虐待防止及び不当 な侵害防止に向けた適切 な対策	る身体拘束・ 価を行います で、職員の知	生活を営む上で心身への苦痛が生じないように、施設長をはじめとす虐待防止委員会を設置し、3か月毎の委員会活動で施設サービスの評。また、外部研修への参加から6か月毎に内部研修会を開催すること識と意識向上に努めます。館内には、相談担当職員名および外部相談を掲示しています。				
職員に対する虐待防止研修	る事により、 的虐待・放棄	催する高齢者虐待防止に関する研修をはじめとした外部研修に参加す個々の意識向上を図っています。また、年2回の内部研修では、心理放任に重点を置いたディスカッションを実施し、職員間の共有を図るき虐待の防止と職員のストレスケアに努めます。				

非常災害対策	消防計画・緊急時対応マニュアル・避難経路図等を整備しています会社の協力の下、年2回の防災訓練およびADE講習を実施することつ適切な対応を実施出来るように備えます。備蓄庫には、3日分のに、自家発電機・非常灯等を設置しています。また、連携医療機関社団八九十会との物資の連携を図ります。	で職員が迅速か食料と飲料の他							
事業者からの契約解除	は入居した場合(第28号2項(1)号) (2)管理費その他入居者がホームに支払うべき費用を3か月以上滞納 号2項(1)号) (3)共同生活の秩序を乱す行為があった時(第28号2項(7)号)	(1) 入居申込書に虚偽の事項を記載し、その他不正な手段により入居しようとし、又は入居した場合(第28号2項(1)号) (2) 管理費その他入居者がホームに支払うべき費用を3か月以上滞納したとき(第28号2項(1)号)							
要介護時における居室の住み	み替えに関する事項								
一時介護室への移動	あり								
判断基準・手続	体調不良・専門居室での生活困難								
利用料金の変更	なし								
前払金の調整	なし								
従前居室との仕様の変更	なし								
その他の居室への移動	あり								
判断基準・手続	入居者または身元引受人により居室変更の希望があった場合、希望 ことが可能です。居室変更する場合には、契約の変更手続きが必要								
利用料金の変更	移動された日より月額利用料金(家賃相当額)の変更があ	ります。							
前払金の調整	なし								
従前居室との仕様の 変更	居室のタイプにより居室面積・収納スペース等に変更があ	居室のタイプにより居室面積・収納スペース等に変更があります。							
提携ホーム等への転居	なし								
判断基準•手続									
利用料金の変更									
前払金の調整									
従前居室との仕様の変更									
苦情対応窓口									
窓口の名称1	施設長(当施設)								
電話番号	042-655-2678								
対応時間	9:00 ~ 17:00 (全日)								
窓口の名称2	サクラメディカル株式会社								
電話番号	042-655-2678								
対応時間	9:00 ~ 17:00 (全日)								
窓口の名称3	東京都国民健康保険団体連合会								
電話番号	03-6238-0177								
対応時間	9:00 ~ 17:00 (平日に限る)								
窓口の名称4	八王子市高齢者福祉課								
電話番号	042-620-7420								
対応時間	9:00 ~ 17:00 (平日に限る)								
心は見ばかばりがく	あり 保険の名称: (東京海上火災事業包括 f	呆険)							
介護サービス提供により賠 償すべき事故が発生したと きの対応		呆険)							
介護サービス提供により賠償すべき事故が発生したときの対応 事故対応及びその予防のための指針	あり その内容: <mark>事故対応マニュアルに基づく。</mark> あり	呆険)							
介護サービス提供により賠償すべき事故が発生したときの対応 事故対応及びその予防のための指針 利用者等の意見を把握する体制	あり その内容: 事故対応マニュアルに基づく。	呆険)							

第三者による評価の実施状況	なし	結果の公表	なし
---------------	----	-------	----

5 入居者

介記	雙度別•年齡別入	居者数	平力	匀年	龄:		86.2	歳		入局	居者数合詞	† :		28	人	
	年齡介護度		自立	要支	支援1	要	支援2	要	介護1	要	介護2	要須	҈護3	要須	↑護4	要介護5
	65歳未満															
	65歳以上75歳	· 表未満	1												1	1
	75歳以上85歳	表未満									1		1		3	4
	85歳以上								1		1		4		5	5
	合計		1		0		0		1		2		5		9	10
入局	B 継続期間別入居	者数														
	入居期間		6月未	満	6月以上 1年未満	古	1年以」 5年未満	出	5年以」 10年未	L 満	10年以 15年末	上満	15年以	儿上		合計
	入居者数			5		4	1	2		4		3				28
男	女別入居者数		男性:			8	人		女性:		2	20	人	-		
入局		在となってに	いる者を	2含	む。)				93	%	(定員	に対	するス	居		
直泊	近1年間に退去し	た者の人数の	と理由							退	去者数台	計	:		9人	
	理由	介護度	自立	要	支援1	要	支援2	要	介護1	要	介護2	要須	↑護3	要須	↑護4	要介護5
	自宅・家族同居															
	介護老人福祉施設 護老人ホーム)/															
	介護老人保健施設	役へ転居														
	介護医療院へ転居	3														
	他の有料老人ホーム	ムへの転居														
	その他の福祉施設 住宅等への転居	役・高齢者														
	医療機関(入院)														2	
	死亡								1				1		2	3
	その他															
	合計		0		0		Ο		1		Ο		1		4	3

6 利用料金

居住	居住の権利形態、利用料金の支払い方式 【表示事項】									
		1	利用権方式			1~3のうち、				
	居住の権利形態 【表示事項】	2 3	2 建物賃貸借方式 いずれかを選択							
		1	全額前払い方式 1~3のうち、該当する方式を							
	利用料金の文払い方式【表示事項】	田科並の文払いプス 2 二部前はい。二部日はい方式								
利用	用者の状態等に応じた金額	設定	の有無							
	年齢に応じた金	額認	定	なし						
	要介護状態に応じた									
入员	売等による不在時に	1 2	減額なし	5. ~ ⇔∓			1~3のうち、			
おり	ける利用料金(月払い)の 扱い	日割り計算で 不在期間が <u>1</u>		場合に限り、	日割り計算で減	いずれかを選択	3			

入	舌準	備費用		なし	,			円					
	内訳	明細なし											
	支护	ム日・支払	方法	なし	,								
	解網	約時の返還		なし	,								
敷	金			あり									
	金額	 頚		30	00,00	0~600,0	<mark>000</mark> 円 :	※退去8	時に滞納家賃	責及び居室 ∅)原状回復費	用を除き全額	真返還する。
家	真 及	びサービス	スの対	付価									
		⊸ − 、	D /2 T/	L	حـ						(内訳)		
		プランの	り名称	<u>/</u> /	E	前払金	月額利	用料	家賃	管理費	介護費用	食費	光熱水費
	個图	室A				O円	244,7	37円	60,000	94,284		69,503	20,950
	個图	<u>======</u> 室B				0円	274,7	37円	90,000	94,284		69,503	20,950
	個領	 室C				0円				94,284	. <u>*</u>	69,503	20,950
								O円	,	,			
			月額	単価(円) >	〈想定居((<u></u> 月)	! により	<u></u>	
				額単価	の説明								
		前払金	(/)	1 UX — 1 U	00000	17							
		1333444	(旭	定居住	期間の)景茂8月)							
			(10)	·/C/U IX	70312300	, 6,0,0,0							
			60,0	000~	120,C	DOO円							
	57	家賃	建築	費・設	備設置	費・借入利	川息等を基	基礎と	し、近隣家	で質を参照	し想定居住	期間を勘案	した住居
	各料		費に	該当す	るもの)							
金						二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	5 X #	≤1田立(7)	田になる」	此 事			
	の内				ひりが正り立	1日垤貝 * 寻	●仂貝・目	3 注 即	ころがのグ	(計算 ————————————————————————————————————			
	訳	介護費用	なし	,					*/ A	=#/□ 『◇			<u>^</u> ++
	• 明											己負担額は	
	細		朝食	7	72	円・昼食	772	円	夕食	772 円	間食	0	円
			1⊟	当たり		2,316	円	× 30	日で積算				
		食費		可房管理			0		円など				
				食事をキャンセルする場合の取扱いについて) 食:前日19時 昼食:10時 夕食:15時半 までに欠食のお申し出をいただいた場合、料									
				: 則日)請求は			が 夕ま	夏:15	の時半ま	でに火良の	のお申し出る	といいこ/こいい	二場 一、料
			一律	20,95	50円	<u> </u>							
		光熱水費				ガス・水道 ⁄て算出	負代の月額	預合計	(月平均美	[績より)	を入居者24	4人(定員の	080%)で
前	いく	<u> </u>	7015	9 00		/ C开Ш							
1007		公日 ·											
	_	公方法											
	償	5月20日											
		麗対象とし	な										
	しい	迫 ————————————————————————————————————		位置	づけ								
		的終了時の											
		金の算定方 胡解約(死		+088 . /	24.0		+7.66						
	退	去含む)の	返 🔓	期間:3	3か月		起昇	日:ノ	人居した日				
	選	還金の算定方式					_						
	返過	返還期限 契約				から		日以	力				
	保急						_						
	そ(の他留意事	項										
月	L	用料の取扱											
				当日分為	を前日=	末日までに	当社指定	の全層	神機関の指	定口座上/)引き葱と1	<i>、</i> なさけて!	ハただきま
	支払日・ 当月分を前月末日までに当社指定の金融機関の指定口座より引き落としをさせていただき 支払方法 す。(返金が発生する場合は翌月清算となります。)						-,,,,,,,						

その他留意事項 月額利用料金には、消費税が含まれており総額表示しています。

介護保険サービスの自己負担額

※要介護度に応じて利用料の1割(一定以上所得の場合2割)を負担する。

(30日換算・自己負担1割の場合)

単位:円

介護度	介護報酬	自己負担額
要支援1	69,857	6,986
要支援2	116,593	11,660
要介護1	205,387	20,539
要介護2	229,470	22,947
要介護3	254,632	25,464
要介護4	278,000	27,800
要介護5	302,799	30,280

加算の種類	算定	備考
個別機能訓練加算	なし	
夜間看護体制加算	あり(I)	要介護のみ
看取り介護加算	あり(Ⅱ)	対象者のみ
協力医療機関連携加算	あり	対象者のみ
認知症専門ケア加算	なし	
サービス提供体制強化加算	なし	
入居継続支援加算	なし	
生活機能向上連携加算	あり(Ⅱ)	
若年性認知症入居者受入加算	なし	対象者のみ
ADL維持等加算	なし	
科学的介護推進体制加算	あり	
高齢者施設等感染対策向上加算	なし	
生産性向上推進体制加算	なし	
口腔・栄養スクリーニング加算	なし	対象者のみ
退院•退所時連携加算	あり	対象者のみ
退去時情報提供加算	なし	対象者のみ
介護職員等処遇改善加算	あり(Ⅱ)	

利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料

一部有料(サービスごとの料金は一覧表のとおり)

料金改定の手続

費用の改訂にあたっては、施設が所在する地域にて自治体が発表する消費者物価指数及び人件費等も勘案し、 改定するものとします。当館規定の日(年1回)に決定し、懇談会にて承諾を得ます。

【料金プランの一例】

最も一般的・標準的なプランについて記入すること。

プランの名称 個室B

単位:円

入居準備費用	敷金	前払金	月額利用料
0	450,000	0	271,437

※利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料及び介護保険サービスの自己負担額は含まない。

7 入居希望者等への事前の情報開示

入居契約書の雛形 入居希望者に交付

Î	奎	理		規	程	Ē	入居希望者に交付
事	業	収	支	計	画	書	入居希望者に公開
財	務	諸	表	の	要	110	公開していない
財	務	諸	表	の	原	本	公開していない
そ	の	他	開	示	情	報	入居希望者に公開

添付書類: 介護サービス等の一覧表

八王子市有料老人ホーム設置運営指導指針との適合表

重要事項説明書及び一覧表・適合表の各項目につ いて説明を受け、理解しました。					
	年	月	<u> </u>		

説明年月日			
	年	月	
説明者職•氏	名		
説明年月日 説明者職・氏 職 氏名			
氏名			

介護サービス等の一覧表(参考様式)

区分	(自	<u> 立</u>)	(要支援、要	介護Ⅰ~Ⅴ区分)
	追加料金が発生し	その都度徴収するサービ ス(料金を表示)	追加料金が発生しないもの 特定施設入居者生活介護のサービスに■	その都度徴収するサービス(料金を表示) 住宅型有料老人ホームにおいて外部の居宅サービス利用を原則とするサー
サービス			前払金又は月額利 用料に含むサービ スに〇	ビスに▲
<介護サービス>				
巡回 日中	〇 (2時間毎)		■ (2時間毎)	
巡回 夜間	〇 (2時間毎)	***************************************	■ (2時間毎)	
食事介助	_	660円/1回	***************************************	
排泄介助	-	330円/1回		
おむつ交換	-	330円/1回		
おむつ代	-	実費負担	_	実費負担
入浴(一般浴)介助	-	1,100円/1回	■ (週3回)	指定回数以上の利用 1,100円/1回
特浴(機械浴)介助	-	2,200円/1回	■ (週2回)	指定回数以上の利用 1,100円/1回
清拭 全身 (洗髪含む)	-	1,925円/1回	■ (週2回)	指定回数以上の利用 1,100円/1回
清拭 部分	-	660円/1回	■(入浴困難時)	入浴困難時以外での利用 550円/1回
身辺介助				
• 体位交換	0			
・居室からの移動	0			
・衣類の着脱	0			
・身だしなみ介助	0			
口腔衛生管理	-			
機能訓練	-		■(生活リハビリ)	

通院 移送 (協力医療機関)	_	1,500円/30分						
通院 移送 (上記以外)	_	1,500円/30分	_	1,500円/30分				
通院 付き添い	_	1,500円/30分	_	1,500円/30分				
緊急時対応 (24時間対応)	0							
オンコール対応 (24時間対応)	0							
<生活サービス>								
居室清掃	-	1,650円/30分	■ (週1回)	指定日以外での利用 1,650円/30分				
個人物品の清掃	_	330円/1回	_	330円/1回				
リネン交換	〇 (週1回)	指定回数以上 330円/1回	■ (週1回) 汚染時随時交換					
日常の洗濯	_	550円/1回 ドライクリーニング実費		ドライクリーニング実費				
居室配膳・下膳	-	330円/1回	■ (体調不良時)	体調不良時以外での利用 330円/1回				
嗜好に応じた特別食	-	実費負担	-	実費負担				
おやつ	0		0					
理美容	-	実費負担 (月1回訪問)	-	実費負担 (月1回訪問)				
買物代行 (通常の利用区域)	〇 (週1回)	指定回数以上 2,200円/1回	〇 (週1回)	指定回数以上 2,200円/1回				
買物代行 (上記以外の区域)	-	指定回数以上 2,200円/1回	-	指定回数以上 2,200円/1回				
役所手続き代行	0		0					
金銭管理サービス	-		-					
- C健康管理サービス>								
定期健康診断	_	実費負担 (年2回)	〇 (年2回)					
健康相談	0		■ (随時)					
生活指導•栄養指導	0		■ (随時)					
服薬支援	0		■ (随時)					
		14/11						

生活リズ ムの記録 (排便・睡眠等)	0		■ (随時)			
医師の訪問診療	-		-	医療保険の自己負担分 (月2回)		
医師の往診	_		_	医療保険の自己負担分		
<入退院時、入院中の	Dサービス>					
移送サービス	0		0			
入退院時の同行 (協力医療機関)	0		0			
入退院時の同行 (上記以外)	Ο		0			
入院中の洗濯物交換 買物	_	1,100円/1回	0			
入院中の見舞い訪問	0		0			
くその他サービス>						
レクリエーション	-	一部のサークル活動・ 外出イベントは有料	-	一部のサークル活動・ 外出イベントは有料		
マッサージ	_	1,100円/15分	-	1,100円/15分		

この様式は参考様式です。施設ごとに、独自様式により作成しても差し支えありません。

- 注1) 自立、要支援及び要介護状態区分に応じて介護サービス等の一覧表を作成。自立、要支援 I·II、要介護 I ~ V と区分した場合は8区分となるが、一覧表を分かりやすくする観点から、一覧表上サービス内容が同じ表現である場合等は、適宜、複数の区分をまとめることとして差し支えない。
- 注2) 上記のサービスの項目については、少なくとも記載すべき事項を掲げており、 ホームのサービス提供の状況等に応じ、適宜、項目の順序の変更、項目の追加等 を行って差し支えないものであること。
- 注3) 記入にあたっては、回数、費用負担を明らかにすること。
- 注4) 「その他サービス」欄は、上記以外のサービスを必要に応じて記入すること。

基準日:令和6年7月1日

施設名:幸楽壱番館

八王子市有料老人ホーム設置運営指導指針との適合表

	指針項目	該当に〇 備考						
安	安定的・継続的な居住の確保のための項目							
1	有料老人ホーム事業の継続を制限する恐れのある抵当権 が設定されていないか。	適合	•	不適合				
2	借地・借家の場合、入居者の居住の継続を確実なものとするため、指針4(3)から(5)までに定めるすべての要件を満たしているか。	適合	不 適 合	●非該当				
緊	急時の安全確保のための項目							
3	有料老人ホーム(児童福祉施設等)の建物として建築基 準法第7条第5項に規定する検査済証が交付されている か。	適合	•	不適合				
4	耐火建築物又は準耐火建築物であるか。	適合	•	不適合				
5	各居室・各トイレ・浴室・脱衣室のすべてにナースコー ル等緊急呼出装置を設置しているか。	適合		不適合				
6	【収容人員(従業員含む。)10人以上の施設】 消防署に届け出た消防計画に基づき避難訓練を実施して いるか。	適合	不 • 適 合	非 該 当				
7	消防法施行令に定める消防用設備(スプリンクラー設備 等)を設置し、消防機関の検査を受けているか。	適合	•	不適合				
8	災害時の関係機関への通報及び連携体制並びに地域との 連携体制を整備し、これらを定期的に職員に周知してい るか。	適合	•	不適合				
入	入居者の尊厳を守り、心身の健康を保持するための項目							
9	各居室は界壁により区分されているか。	適合	•	不適合				
10	各居室の入居者1人当たりの面積は壁芯13㎡以上であるか。	適合	•	不適合				
11	すべての居室の定員が1人又は2人(配偶者及び3親等 以内の親族を対象)であるか。	適合	•	不適合				
12	入居時及び定期的に健康診断を受ける機会を提供しているか。	適合	•	不適合				
13	緊急時にやむを得ず身体拘束等を行う場合は、記録を作 成することが決められているか。	適合	•	不適合				
14	入居者への虐待の防止早期発見のため、職員に対する研 修の実施その他の必要な措置を講じているか。	適合	•	不適合				
15	職員の資質向上のために、外部研修その他、適切な研修 の機会を確保しているか。	適合	•	不適合				

ス	入居者の財産を保全するための項目						
16	前払金について、規定された保全措置を講じているか。	適合	•	不適合	•	〇非該当	保全先:
17	前払金について、全額を返還対象としているか。 (初期償却Oの場合のみ「適」とする。)	適合	•	不適合	•	〇非該当	初期償却率: %
18	入居した日から3か月以内の契約解除(死亡退去含む) の場合については、既受領の前払金の全額(実費を除 く。)を利用者に返還することが定められているか。	適合	•	不適合	•	〇非該当	
その他							
19	入居希望者への事前の情報開示することが定められてい るか。	適合		•		不適合	

[※] 開設日前にあっては見込みで記入し、実際の状況については備考欄に記入すること。 ※ 不適合の項目については、その具体的な状況、指針適合に向け検討している内容及び改善の期限を原則として 明記し、代替措置がある場合はその内容についても記入すること。